先生 自己評価		子供の実態を把握した上で、子供が主体的に学べるような課題設定や授業展開、それらを[illegible]材研究や[illegible]を意識	授業の終わりに、子ども達が振り返る場面を設定したこと	わからないことなどを質問しやすい雰囲気が作られるように工夫したこと	グループやペアで、話し合ったり、意見や考えを出し合ったりして課題を解決する場面を設定したこと	課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりすることで、子供たちが自分の考えをしっかり持てるように工夫したこと	対話等を通じて、多様な情報や考えを収集させたり、自分にはない異なる考えの良さに気付かせたりしたこと	授業を通して学習した内容について、さらにくわしく知りたい、学びたいと思うような工夫をしたこと	学びの系統性を意識して、授業中の子供に対する声掛けなどを工夫したこと	授業で学んだことが生活のどの場面につながるかを意識して授業をしたこと	子供が教師の指示に従って受身的に学ぶのではなく、子供が学びたい、話し合いたいという思いを持って学習に取り組めているか、授業中に見取って、把握していること
先生		4	5	5	4	4	4	3	3	4	3

先生の結果はこちら。
Formsで回答しなくても、ここに直接入力してもよい。

生 評		[illegible]	[illegible]	わからないことなど質問しやすいふん囲気で授業が行われたこと	グループやペアで、話し合ったり、意見や考えを出し合ったりして課題を解決したこと	課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかり持てるようになったこと	話し合いや集めた資料から、自分の考え方が変わったり、深まったりしたこと	授業を通して学んだ内容について、さらにくわしく知りたい、学びたいと思ったこと	授業で学んだことが、以前に学習した知識とつながったこと	授業で学んだことを、日常の生活に生かせると感じたこと
工藤 新一		5	4	5	3	2	1	2	1	1
毛利 蘭		5	5	5	5	5	5	5	5	5
鈴木 園子		4	5	5	4	5	5	4	5	5
阿笠 博士		4	5	5	5	4	4	3	4	5
灰原 哀		4	4	1	5	5	4	1	3	2
吉田 歩美		3	2	4	3	2	2	3	3	3
円谷 光彦		4	3	5	5	5	3	3	2	5
小嶋 元太		4	5	3	4	5	5	3	3	4

Formsの回答結果（Excel）をダウンロードし、コピーしたものを「値の貼り付け」する。
◆名前の順である必要はありません。（個人の特定を目的としていません）